ケストラ

FUJIMINO

池辺晋 指揮とお話

《会場》 ふじみ野ステラ・ウェスト ホール

program

モーツァルト W.A.Mozart

歌劇「フィガロの結婚」序曲 "Le nozze di Figaro" overture

クラリネット協奏曲 イ長調 K.622

Clarinet Concerto in A major, K.622

ベートーヴェン L.v.Beethoven

交響曲第7番 イ長調 op.92

Symphony No.7 in A major, op.92





1/28 (B)

開場 14:00

開演 15:00 ※ 14:45 から池辺氏のプレトーク

【全席指定】

Viole

般 ¥3,500 学生 ¥2,000 小学生* ¥1,500

*保護者の方がご同伴下さい 未就学児の入場はご遠慮下さい ■ モーツァルト/クラリネット協奏曲:「協奏曲を一生書きつづけ、この分野での最高の作曲家だった人は、 その最後の作品で、ついに最も協奏曲的でない協奏曲を書くところに到達し、そしてこれが、その分野での最 高の傑作になった。」(吉田秀和『モーツァルトを求めて』)

-トーヴェン/交響曲第7番:リストが『リズムの神格化』と評し、ワーグナーが『舞踏の聖化』と讃え、 グールドが『世界で最初のディスコ・ミュージック』と感嘆した、ベートーヴェン円熟期の傑作。

【チケット】 前売開始 11月5日(日)

- ▶ ステラ・ウェスト チケット販売サイト https://p-ticket.jp/fujimino ⇒
- ▶ 取扱窓口 ・ ふじみ野ステラ・ウェスト (049-261-0648)
 ・ ふじみ野ステラ・イースト (049-261-6678)
 ・ ふじみ野市立産業文化センター (049-269-4811)



主催: ふじみ野市 / ふじみ野市立文化施設指定管理者 日本環境マネジ メント株式会社

協賛: ㈱久米設計/㈱クリーン工房/近藤建設㈱/三井住友建設㈱/ レクサス川越

企画・運営: アルマ企画 / __///

お問合せ: 080-5058-0904 (アルマ企画 / 小林)

《 出演者プロフィール 》

■ 池辺晋一郎(指揮、作曲家)

作曲家。1943年水戸市生まれ。67年東京藝術大学卒業。71年 同大学院修了。池内友次郎、矢代秋雄、三善晃などに師事。66年 日本音楽コンクール第1位。同年音楽之友社室内楽曲作曲コン クール第1位。68年音楽之友社賞。以後、ザルツブルクテレビオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、国際エミー賞、芸術祭優秀賞4度、尾高賞3度、毎日映画コンクール音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度、横浜文化賞、姫路市芸術文化大賞などを受賞。

97年NHK交響楽団・有馬賞、2002年放送文化賞、04年紫綬褒章、18年文化功労者、JXTG音楽賞、19年水戸市文化栄誉賞、20年神奈川県文化賞、22年旭日中綬章。現在、東京オペラシティ、石川県立音楽堂、世田谷区音楽事業部、姫路市文化国際交流財団ほかの監督。東京音楽大学名誉教授。

■ 磯部周平 (クラリネット)

東京藝術大学を経て同大学院修了。安宅賞受賞。 東京交響楽団首席奏者を経て1983年にNHK交響 楽団入団。1988~89年、ベルリン留学。首席奏者と してのオーケストラ活動に加え、ソリストとしても 2003年のN響定期公演でのニールセンの協奏曲を 始め、東京交響楽団、東京フィルハーモニー管弦楽 団、ポーランド・ポモルスカ交響楽団等と共演。国内 外各地で多くのリサイタルを開く。

2008年、N響での長年にわたる首席奏者としての 功績が認められ有馬賞受賞。2009年6月、同団を 退団し、ソロ活動に専念する。東邦音楽大学特任教 授。愛知県立芸術大学講師。

■ N響団友オーケストラ

N響団友(NHK交響楽団に永年在籍して定年退職した者、10年以上コンサートマスターとして在籍した者、及び特に功績を認められた者)とN響の現役メンバーを中心とし、その他の優秀なプレイヤーによって編成されたオーケストラ。

このオーケストラのように、プロオーケストラのOBが中心になって組織されている演奏団体は希有の存在である。 1982(昭和57)年、N響団友のクラリネット奏者である西村初夫、同オーボエ奏者の川本守人、同チェロ奏者の常松之俊、同打楽器奏者の網代景介らによって結成、創立された。

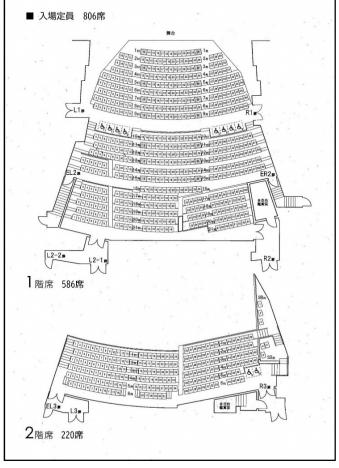


アルマ企画の 【FUJIMINO SUPER CLASSIC】

アルマ企画 (ふじみ野市のボランティア団体)ではこれまで、フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン演奏会 (2019年)、ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団員によるヴァイオリン・リサイタル (2021年)、シゲティ弦楽四重奏団演奏会 (2022年) を開催して参りました。

今回から新たに【FUJIMINO SUPER CLASSIC】を公演タイトルとして掲げることとし、引き続き皆様の感性と好奇心を刺激するクラシック・コンサートを企画して参ります。どうぞご期待ください。





次回自主企画公演

■ 2台のピアノのための作品集

※ STEINWAY(D-274)とYAMAHA(CFX) の聴き比べセミナー付き

7/28(日)

ラフマニノフ/組曲 第2番、ブラームス/ハイドンの主題による変奏曲 ほか

14:00開演 ピアノ: 道村 梨絵 (チェコ国立基礎芸術学校講師)、原 真理子 (広島文化学園短期大学非常勤講師)

一般 2,000/学生 1,000 【4/28 前売開始】 会場: ふじみ野ステラ・ウェスト ホール 【**FUJIMINO SUPER CLASSIC**】